



北浦小だより

令和2年4月9日

(HP) <http://www2.sopia.or.jp/kitaurael/>

Hop Step Jump

ホップ・ステップ・ジャンプ

第2号

文責:校長 武田 民弥

コロナウイルス感染予防に

学校・家庭が一丸となって 越えていきましょう

6日の第1学期始業式の際に、二つ話をしました。一つ目は、今年度の学校テーマ「ひとはだぬごう北浦小

PRIDE」について、二つ目は「コロナウイルス予防」についてです。

「コロナウイルス感染予防」に関して「子供たち自身で気を付けて予防すること」がもっとも大切であり、そのために以下の3点を話しました。

- ① 石けんで手を洗う。
- ② 鼻・口・目をよぼれた手でさわらない。
- ③ 遊んだ後・食事の前は、必ず石けんで手を洗う。

この3点は、感染症専門医がウイルス感染しないために気を付けることとして取り上げたものです。

市内の幼稚園・小中学校が臨時休校に明日からなります。目に見えないウイルスへの対応は家庭でも実践していかなければなりません。もちろん、学校からも電話等で児童の健康状況等を確認させていただきます。

この大変な状況を学校・家庭が一丸となって、理解・協力し合い乗り越えていきましょう。今、求められ

ているのは学校・家庭・地域が一体となった『**チーム北浦小**』に他なりません。

臨時休校中も、「**不急不要な外出はしない**」「**意識して石けんで手を洗う**」「**マスクを着用する**」等を基本とした感染症対策をお願いいたします。また、発熱が続いたり、味覚変化があった場合は、文書、メール、HP等でお知らせした保健所・医療機関に相談していただき、学校へもその旨を御連絡ください。

「学校」は、自分のよさを 見つけ・伸ばすところ

学校長 武田 民弥



令和2年度がスタートしました。児童も新しい学年になり、新しい学級や担任の先生に少しずつ慣れようとしています。コロナウイルス感染対応等でPTA総会も実施できない状況になりました。総会の際に話す予定だった「今年度の学校経営方針・学校像」について、この紙面を通して報告させていただきます。

今年度の学校テーマは、「ひとはだぬごう北浦小 PRIDE (プライド) ~認め・見守り・導く~」です。「**進んで**」をキーワードとし、児童にプライドを育てていきたいと考え、以下の3つの児童の育成を目指していきます。

- 自ら判断し、**進んで**行動できる児童の育成
- 誰にでも、**進んで**あいさつができる児童の育成
- 「ちょボラ活動」に**進んで**取り組む心豊かな児童の育成

本校教育の根幹となるのが「認め・見守り・導く」です。私は、『学校』とは、「子どもたちに自信をつけさせる場」と考えています。様々な教育活動を通し、**児童一人一人が自分の『よさ』に気付き、その『よさ』を伸ばしていくことで、自分に自信がつき、生きていく上で身に付けなければならない力、いわゆる「生きる力」が付いてくるのだと思います。**

まず、自分の『よさ』に気付くために、学校では児童が活動する場を積極的に設けていきたいと思っています。学校行事などのイベントばかりでなく、日頃の「ちょボラ活動」「委員会活動」「集会活動」等を、先生に与えられる活動から児童が少しでも自分で考え、できることから自分の力で取り組んでいける活動へとしていきたいと考えています。そして、そういった取組を通して、「自分にはこんな素晴らしいところがある」ことを実感させていきたいと思っています。ですから職員には、「認め・見守り・導く」指導をお願いしています。

入学式で6年生が新入生と手をつないで入場するのをやめました。ドキドキしながらも新入生は入場し、立派に式に参加できました。歓迎の言葉を述べた6年生代表児童は、何も見ないで堂々と自分の言葉で話すことができました。**入学式という場を通して、児童一人一人のよさや可能性が発揮されていたと思います。**



児童一人一人が、輝き躍動する学校生活を送れるよう、職員一丸となって取り組んでいきます。保護者の皆様、御理解・御協力をお願いいたします。